

陳 述 書

平成 年 月 日

申立人 氏名 _____ 印

該当する部分を○で囲み、□には○印を付け（あるいは■にする。）、必要事項を記載してください。

各項目の必要資料については、添付書類一覧表に従って、その写しを添付してください。添付書類一覧表の該当項目番号については、【添①】等と示してあります。

第1 職業，収入の額及び内容等

1 職 業

現在の職業 会社員 公務員 団体職員 自営
その他（_____）

現在の職業についての時期：昭和・平成____年____月____日

地位，役職名：_____

仕事の具体的な内容：_____

勤務先名：_____

勤務先の住所：_____

2 収 入 【添①】

あなたの得ている収入について，以下に当てはまるもの全部について記入してください。

- (1) 給与（月額手取額） _____万_____円
- (2) 賞与（ボーナス）（最近1年間に受け取った額及びその時期）
_____万_____円 平成____年____月
_____万_____円 平成____年____月
_____万_____円 平成____年____月
- (3) 主な事業の月額売上額
_____万_____円～_____万_____円の間
- (4) 主な事業の月額利益額
_____万_____円～_____万_____円の間

- (5) 上記収入以外の公的給付（月額手取額） ____万 ____円
種類： 児童手当 児童扶養手当 公的年金 その他の公的給付
- (6) その他の給与以外の収入（月額手取額） ____万 ____円
具体的内容（ _____ ）

3 過去の職業、収入等

- (1) 過去5年間の職歴又は事業歴（新しいものから記載）

平成 ____年 ____月から ____年 ____月まで 自営 勤め アルバイト その他
業種 _____ 職場名 _____

月収（手取額） ____万円 / 年収（手取額） ____万円

平成 ____年 ____月から ____年 ____月まで 自営 勤め アルバイト その他
業種 _____ 職場名 _____

月収（手取額） ____万円 / 年収（手取額） ____万円

平成 ____年 ____月から ____年 ____月まで 自営 勤め アルバイト その他
業種 _____ 職場名 _____

月収（手取額） ____万円 / 年収（手取額） ____万円

【(3(2)、(3))は、給与所得者等再生による再生手続を求める方のみ記載してください。】

- (2) 過去2年間に、就業先の変更などの理由（(3)に該当する場合を除く。）により、年収の額がそれまでの額に比べて5分の1以上の変動が

なかった

あった

ア 直近の変動の時期 平成 ____年 ____月 ____日

イ 変動前の年収額 ____万 ____円（*）

ウ 変動後の年収額 ____万 ____円（*）

（* 変動の前後の期間が年に満たない場合には年額に換算）

エ 年収の額が変動することになった経緯を具体的に説明してください。

（説明）

(3) 過去2年間に、新たに給与所得者や年金受給者となったり、定期的に得る収入の額の変動の幅が小さくなったという事情が

ない

ある

ア 定期的に得る収入の額の変動の幅が小さくなった時期

平成____年____月____日ころ

イ 以前の職業 _____ 無職

ウ 以前の年収額 _____万_____円（*）

（* 以前の収入を得ていた期間が年に満たない場合には年額に換算）

エ 定期的に得る収入の額の変動の幅が小さくなった経緯を具体的に説明してください。

（説明）

第2 生活の状況

1 家族関係

【添②】

氏名	申立人との関係	年齢	職業	月収	同居の有無
	妻・夫			円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
	子			円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
	子			円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
				円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
				円	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居

※ 家族（配偶者や子どもなど）の収入に関する記載は、あなたが扶養すべき家族の範囲を確定するとともに、あなたがこの手続の中で作成する再生計画のとおり返済を続けて行くことに無理がないかを判断するために必要ですので必ず記入してください。

2 住居の状況

【添③】

(1) 現在の住居の状況

- 自己所有の家屋 親族（ _____ ）所有の家屋（無償，有償）
借家・賃貸マンション・アパート 社宅・寮 公営，公団の賃貸住宅
その他 _____

※ 現在の住居について、申立人が家賃又は住宅ローンを支払っている場合は、次に記入してください。

1か月に支払う家賃（管理費込み）又は住宅ローンの額

____万____円

(2) 別居している被扶養者の住居の状況

※ 家族に別居者がいて、あなた自身がその別居者を扶養しているときは、次の欄に必要事項を記入してください。

別居先の住所 _____

上記住所に居住する家族の氏名 _____

別居先の住所の状況

申立人所有の家屋 親族所有の家屋（無償、有償）

借家・賃貸マンション 社宅・寮 公営、公団の賃貸住宅

その他 _____

※ 上記の住居について、申立人が家賃又は住宅ローンを支払っている場合は、次に記入してください。

1か月に支払う家賃（管理費込み）又は住宅ローンの額

____万____円

3 家計の状況

別紙「家計全体の状況」記載のとおり

第3 財産の状況

別紙「財産目録」記載のとおり

第4 負債

1 負債の状況

申立書添付の「債権者一覧表」記載のとおり

2 公租公課（税金など）、罰金等の滞納の状況

公租公課（税金など）、罰金（反則金）、刑事訴訟費用、過料等の滞納をしている事実が

ない

ある（次の表に必要事項を記入してください。）

種 類	納付すべき金額	納 付 時 期
	円	<input type="checkbox"/> 昭和・ <input type="checkbox"/> 平成 年 月
	円	<input type="checkbox"/> 昭和・ <input type="checkbox"/> 平成 年 月
	円	<input type="checkbox"/> 昭和・ <input type="checkbox"/> 平成 年 月
	円	<input type="checkbox"/> 昭和・ <input type="checkbox"/> 平成 年 月

3 再生手続開始の申立てをするに至った事情

債権者一覧表に記載した債務を負うことになった原因について

（当てはまるもの全てにチェックなどしてください。）

- 収入の減少（理由：申立人の傷病，勤務先の倒産，事業（店）経営の失敗，
リストラ，配偶者・家族の収入の減少，その他）
- 支出の増大（理由：住宅ローン，子供の教育費，飲食，飲酒，接待費，
旅行，高価品の購入，趣味，投資，ギャンブル，風俗，その他）
- 他人（会社）の債務の保証

①主債務者_____ 申立人との関係_____

保証時期____年____月ころ 保証金額_____円

②主債務者_____ 申立人との関係_____

保証時期____年____月ころ 保証金額_____円

- その他（具体的な事情を記載してください。）

4 債権者との訴訟等の状況

【添④】

- (1) 債権者との話し合い，調停手続等の利用をしたことが ある ない

弁護士に依頼して債権者と交渉（任意整理）してもらった。

_____簡易裁判所の調停手続を利用した。

昭和・平成____年____月ころ申立て

その結果，話し合いが成立した債権者の数 _____社（人）

話し合いのとおり支払いをした期間

昭和・平成____年____月ころから昭和・平成____年____月ころまで

その他（ _____ ）

- (2) 支払督促, 訴訟, 差押, 仮差押等 ある ない
- ① _____裁判所 平成 ____年 () 第 _____号相手方 ()
- ② _____裁判所 平成 ____年 () 第 _____号相手方 ()
- ③ _____裁判所 平成 ____年 () 第 _____号相手方 ()
- (3) 給与の差押え ある ない
給与の差押えを受けているのは, 上記(2)のうち____(番号を記載)で,
月_____円の差押を受けている。
- (4) 不動産の競売手続
不動産の競売手続をされているのは, 上記(2)のうち____(番号を記載)で,
不動産開始決定は平成____年____月____日に行われました。
競売をされているのは, 自宅, その他です。
- (5) 住宅ローンについて保証会社の代位弁済 ある ない

【第5は, 給与所得者等再生による再生手続を求める方のみ記載してください。】

第5 過去の免責等に関する状況

- 1 過去に破産免責手続を利用して免責の決定を受けたことが
- ない
- ある 昭和・平成____年____月ころ _____地方裁判所____支部
- 2 過去に再生手続を利用したことが
- ない
- ある
- 再生計画に定められた弁済を終了した。
平成____年____月ころ _____地方裁判所____支部
再生計画に定められた弁済の終了 平成____年____月____日
- 再生計画による弁済を行っている途中で, 弁済を続けることが極めて困難となり, 免責の決定を受けた。
平成____年____月ころ _____地方裁判所____支部